

## 災害に強い町に向けて レンタル機材の提供に関する災害協定

町では、6月29日(月)に災害協定を三恵商事株式会社 ダスキンレントオール仙台イベントセンターと締結しました。

この協定は、町で災害が発生した時に避難所などで使うパーテーションやトイレ、冷暖房などの備品の優先提供を受けるものです。県内では上山市に次いで2番目の締結市町村となります。

同社の坂井陽一代表取締役社長は、「東日本大震災を経験した私たちだからこそ、大石田町の住民の皆様の安全の砦となるよう共に前進してまいります。」と話しました。

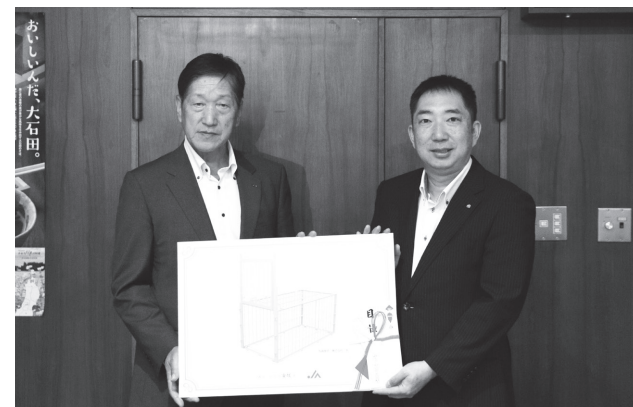


## 首都圏大石田会 ふるさと大石田を懐かしむ

首都圏大石田会の総会・親睦のつどいが6月21日(日)に東京都のコートヤード・マリOTT銀座東武ホテルで開催され、参加者はふるさと大石田の話に花を咲かせました。首都圏大石田会は、首都圏に暮らす大石田町出身者などで作る団体で、約130名の方が加入しています。今回の総会には約60名の方が訪れました。

総会後の親睦のつどいでは、木村里美さん(下宿)が民謡を唄い、大石田町連合婦人会のメンバーが元祖花笠踊りを披露しました。

会場では参加者も輪に加わり、笑顔で踊りを楽しむにぎやかなひとときとなりました。



## JAみちのく村山農業協同組合より 鳥獣捕獲用の檻を寄贈

近年増加している鳥獣被害対策のため、JAみちのく村山農業協同組合(三浦康彦代表理事組合長)より鳥獣捕獲用の檻が寄贈されました。

大石田町においても、鳥獣被害は増加しており、特にクマの出没は、今年に入り町に通報があったものでも10件以上にのぼります。こうした中、地域農業を守り、安心して暮らせる環境づくりのため、同組合のご厚意により今回の寄贈をいただきました。

いただいた檻は、町内の鳥獣被害対策のために活用させていただきます。

大変ありがとうございます。



## 大石田小学校閉校記念行事 スクールコンサートを実施

令和9年4月に現在の小学校が統合となるため、各小学校では、様々な閉校記念行事が実施されています。

大石田小学校では、閉校記念事業として6月23日(火)にスクールコンサート2026を実施しました。このコンサートでは、クラシックユニット「バンビーナ」による日本の童謡や世界の名曲、ジブリ映画の音楽などが披露され、会場は温かな雰囲気になっていました。

参加した横山ここねさん(6年生)が「特にジブリの音楽がとても心に響きました。演奏を聞いて楽しい気持ちになりました。」と話していました。



## 歯を大事に 児童がプレゼンテーション

大石田小学校の6年生による歯科指導が、6月26日(金)に大石田小学校で行われました。

これは、吾妻歯科クリニックの協力により実施されているもので、今年で2回目となります。6年生の児童たちは、歯科衛生士の方々による歯の健康を守るための講話を聞き、その後自分たちでテーマを決めて、スライドを作成し、他学年に調べた内容を発表しました。当日は、虫歯がしやすい時期についてや歯が無くなることによる噛む力の低下の割合など他学年が参加できるクイズ形式で発表していました。今回発表した6年生の後藤元さんは「今回自分たちで調べて歯の様々なことを知ることができて良かった。」と話していました。



## プロジェクト「虹」が 県民芸術祭奨励賞を受賞

町内を中心に活動しているプロジェクト「虹」が第63回県民芸術祭において奨励賞(演劇部門)を受賞しました。

同団体は昨年11月に第6回公演として齋藤茂吉を題材とした「たらばす先生」を企画、上演しました。

この公演は茂吉の生活を紹介するだけではなく、現代の脚本家や時の流れを旅する妖精などが登場する現在と過去を行き来する物語となっており、多くの観客を魅了しました。

同代表の織江尚史さんは、「仲間と作り上げた舞台が評価され、とても嬉しく思います。」と話していました。